第48回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場A-

会期 ： 2026年11月27日（金）

会場 ： 会場A ビジョンセンター新橋（1702号室） 及び オンライン（Zoom A）

プログラム ： ○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション番号	発表開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
A1：気象・海象の観測・予測 1 座長：吉村 淳（グリーンパワーインベストメント）					
A1- 1	8:45	C000017	複雑地形上ウィンドファーム内の地形と風特性が風車発電量に及ぼす影響に関する研究	○三輪 大貴1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 口垣内 健介1 吉川 晴奈1 長谷川 祐基2 三上 有沙2	1. 三重大学 2. 青山高原ウインドファーム株式会社
A1- 2	8:58	C000088	風洞実験を用いた複雑地形上の風況特性に対する風向依存性の評価	○笹沼 菜々子1 本田 明弘2 岡崎 衆介1 佐々木 颯雅1 内田 孝紀3	1. 弘前大学 2. 青森公立大学 3. 九州大学
A1- 3	9:11	C000012	AEP推定精度向上に向けた風速比相対誤差の標準偏差を用いた汎用的CFD解析手法（その①：全体フレームワークの説明）	○栗林 大1 岡山 芙有子1 内田 孝紀2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学応用力学研究所
A1- 4	9:24	C000033	複雑地形における風況観測地点の選定が年間発電量推定に及ぼす影響	新宅 江莉佳1 ○見崎 豪之1,2 小長谷 瑞木1 張 傳聖3 栗林 大3	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院海事科学研究科 3. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス
A1- 5	9:37	C000010	複雑地形サイトにおける風況予測精度に及ぼす解析領域の大きさの影響および流入風変動の設定方法の検討	○藤倉 理人1 高桑 晋1 藤川 凛太郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
A1- 6	9:50	C000095	複雑地形サイトにおける大気境界層の安定条件を考慮したCFD RANSモデルの精度検証	○渡邉 真央1 Ken Tay2 住吉 奈央子1 貫井 佑真1 近藤 恵美1 Jian Hao Koh2	1. DNV AS Japan Branch 2. DNV Singapore Pte. Ltd.
－	－	－	－	－	－
休憩（10:16～10:30）					
A2：気象・海象の観測・予測 2、その他 座長：嶋田 進（産業技術総合研究所）					
A2- 1	10:30	C000135	べき乗則に従わない風速の鉛直プロファイルの研究 ―荒川だしのシミュレーション結果の報告―	○静居 竜大1 中村 祐輔2 内田 孝紀3 日下 博幸4	1. 合同会社も / 筑波大学大学院 2. 立正大学地球環境科学部 3. 九州大学応用力学研究所 4. 筑波大学計算科学研究センター
A2- 2	10:43	C000062	日本域気象再解析データRRJ-ClimCOREのダウンスケーリング風況解析への適用可能性評価 ★	○塩島 史哉1 西村 浩一1 中村 哲1 飯田 誠2	1. 大阪ガス株式会社先端技術研究所 2. 東京大学先端科学技術研究センター
A2- 3	10:56	C000113	国内10地点以上の風況観測塔データを用いた気象モデルの誤差傾向分析	○弓指 大和1 Gerard Cavero2 吉村 敦1 Jordan Julien2 山崎 智宏1 戸塚 翔1 Perez Sarasola Imanol1	1. 株式会社グリーンパワーインベストメント 2. Vortex Factoria de Càlculs SL
A2- 4	11:09	C000122	観測データナッジングを用いたメソ・マイクロスケール結合モデルによる日本沿岸域の風況予測	○山口 敦1 Tavana Alireza1 石原 孟1	1. 東京大学
A2- 5	11:22	C000031	関東沿岸海域における複数数値モデルを用いた風況推定誤差の比較	○小宮山 敬介1 小長谷 瑞木1 見崎 豪之1 浅倉 奨之2 市川 弘人2 大澤 輝夫3 LEONARD Edouard4 TROMEUR Eric4	1. レラテック株式会社 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 3. 神戸大学大学院海事科学研究科 4. Meteodyn
A2- 6	11:35	C000108	WRFによる洋上年間発電量の推定特性	○中田 晃輔1 大澤 輝夫1 赤井 玲那2 林 宏典3 神谷 明佳香3 小長谷 瑞木4 内山 将吾5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 神戸大学大学院海事科学研究科(現：東京瓦斯) 3. 日本気象協会 4. レラテック株式会社 5. RWE Renewables Japan合同会社
A2- 7	11:48	C000052	WRF-OpenFOAM連成による気象場の高解像度ダウンスケーリング手法の構築・検証 ★	○辻本 優一郎1 大澤 輝夫1 ゴイト ジェイ プラカス2 小長谷 瑞木3 濱田 康平4 荒木 龍蔵5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 近畿大学工学部機械工学科 3. レラテック株式会社 4. イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社 5. 日本気象株式会社
A2- 8	12:01	C000094	風力発電出力予測業務を支援する風車稼働計画アプリケーションの開発	○沼田 直樹1 吉田 雄太1 潮 英岳1 鈴木 隼人2 石井 英俊2 西尾 宣俊1	1. 電源開発株式会社 2. J-POWERビジネスサービス
昼食（12:14～13:15）					

A3:気象・海象の観測・予測 3、その他　座長:本田 明弘(青森公立大学/弘前大学)					
A3- 1	13:15	C000107	回流型風洞の着氷試験への適応	○佐藤 研吾1 木村 茂雄1	1. 国立研究開発法人防災科学技術研究所
A3- 2	13:28	C000042	実観測と模擬乱流場を用いた連続波式鉛直ライダーの乱流計測における計測原理の補正手法の初期検討	○圓尾 太朗1 坂田 啓朗1 豊永 千夏1 荒木 龍蔵1 高祖 研一1	1. 日本気象株式会社
A3- 3	13:41	C000078	複雑地形における鉛直ライダーの風速および乱流強度の補正手法の妥当性確認	○山﨑 智寛1 Rabhi Hazem2 植田 祐子3 Delbos Frederic2 吉村 淳1 弓指 大和1 Perez Sarasola Imanol1	1. 株式会社グリーンパワーインベストメント 2. Vaisala France SAS 3. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A3- 4	13:54	C000084	2台の鉛直ライダーを用いたDual-FTH法による風速標準偏差の計測精度向上	○森 日花子1 大澤 輝夫1 松本 陸椰2 上原 元樹3 町田 駿一3 前山 徳久3 嶋田 進4 小長谷 瑞木5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 神戸大学大学院海事科学研究科(現:ユーラスエナジーホールディングス) 3. 一般財団法人日本気象協会 4. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 5. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
A3- 5	14:07	C000130	鉛直ライダー観測乱流強度の機械学習補正モデルにおける地点間転移可能性の評価	○渡邊 武志1 嶋田 進1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
–	–	–	–	–	–
休憩(14:33～15:45)					
A4:気象・海象の観測・予測 4、洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 1　座長:山口 敦(東京大学/足利大学)					
A4- 1	14:45	C000028	伊豆大島沖浮体式洋上観測タワーの観測結果について	○佐藤 郁1 小長谷 瑞木2 小濱 耕二3	1. 五洋建設株式会社 2. レラテック株式会社 3. 関西設計株式会社
A4- 2	14:58	C000045	洋上風況観測に基づくウィンドヴィアの特性分析	○伊藤 理歩1 刈込 界1 植田 祐子1 今村 博1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A4- 3	15:11	C000041	日本沿岸における合成開口レーダによる洋上風況把握推定精度と観測頻度に関する考察 ★	○土田 雄也1 竹山 優子1 大澤 輝夫2	1. 東京海洋大学 2. 神戸大学
A4- 4	15:24	C000055	沿岸域の乱流場が洋上ウィンドファームに及ぼす影響に関する風洞実験 ★	○安本 勇輝1 亀田 孝嗣1 ゴイト ジェイ プラカス1 内田 孝紀2	1. 近畿大学 2. 九州大学
A4- 5	15:37	C000049	スキャニングライダーによる海上風の長距離観測性能に関する実証研究	○嶋田 進1 上原 元樹2 町田 駿一2 前山 徳久2 大澤 輝夫3	1. 産業技術総合研究所 2. 日本気象協会 3. 神戸大学
A4- 6	15:50	C000056	シングルスキャニングドップラーライダーによる風速場計測の数値流体シミュレーション及び評価 ★	○栗本 諒太1 ゴイト ジェイ プラカス1 亀田 孝嗣1	1. 近畿大学
休憩(16:03～16:15)					
A5:気象・海象の観測・予測 5　座長:高桑 晋(ENEOSリニューアブル・エナジー)					
A5-1	16:15	C000019	連続波式ドップラーライダーによる風観測データを用いた洋上風況観測欠測時の補完方法	○植田 祐子1 小島 晋一郎1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A5-2	16:28	C000105	Floating LiDAR Systemによる遠洋風況観測データの欠測補完技術の構築に向けた研究　その1 MCP法を用いた欠測補完精度の評価と課題の検討	○後藤 和恭1,2 岡田 輝久1 田村 英寿1 中尾 圭佑1 木原 直人1	1. 一般財団法人電力中央研究所 2. 九州大学総合理工学府
A5-3	16:41	C000123	Floating LiDAR Systemによる遠洋風況観測データの欠測補完技術の構築に向けた研究　その2 数値気象データを用いたMCP法による欠測補完におけるサイト特性評価	○中尾 圭佑1 木原 直人1 岡田 輝久1 後藤 和恭1,2 田村 英寿1	1. 一般財団法人電力中央研究所 2. 九州大学大学院総合理工学府
A5-4	16:54	C000075	フローティングライダーシステムMIAによる洋上風況調査	○池田 貴史1 上原 元樹1 町田 駿一1 平野 真弘1 前山 徳久1 松浦 正己2 犬伏 真子2 嶋田 進3 大澤 輝夫4	1. 一般財団法人日本気象協会 2. 株式会社MIA 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 4. 国立大学法人神戸大学
A5-5	17:07	C000126	浮体式ライダーの動揺を考慮した水平風速再構築手法と模擬動揺試験による検証	○吉野 亜香利2,1 三橋 祐太1 猪俣 海斗3,4 田村 望海3,5 山口 敦2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 足利大学 3. 浮体式洋上風力技術研究組合 4. 東京電力リニューアブルパワー株式会社 5. 大阪瓦斯株式会社
A5-6	17:20	C000100	陸風時におけるFLSの乱流強度過小評価要因の検討	○田中 燈子1 大澤 輝夫1 内山 将吾2 小長谷 瑞木3,8 見﨑 豪之3,1 濱田 康平4 荒木 龍蔵5 嶋田 進6 谷山 賀浩7	1. 国立大学法人 神戸大学 2. RWE Renewables Japan 合同会社 3. レラテック株式会社 4. イー・アンド・イー ソリューションズ 株式会社 5. 日本気象株式会社 6. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 7. 株式会社東芝 8. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター

17:45　閉会式

第48回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場B-

会期 ： 2026年11月27日（金）

会場 ： 会場B ビジョンセンター新橋（1703号室） 及び オンライン（Zoom B）

プログラム ： ○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション番号	発表開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
B1：小形風車(要素技術・部品等を含む)、空中風力発電・新型風車技術 座長: 飯野 光政（足利大学）					
B1-1	8:45	C000023	YouTube「風車つくり工房」 2026年活動報告 今は成功の途中！ 1kW級風車製作における失敗経験事例集	○飛永 育男1	1. 合同会社風力発電機研究所
B1-2	8:58	C000134	Large-Eddy Simulation of Closed-Loop Plasma Actuation for Flow Reattachment at Low Reynolds Number	○Rodrigo Viguera1 Motofumi Tanaka1 Taku Nonomura2	1. AIST 2. Nagoya University
B1-3	9:11	C000139	大きく円弧状に前進・後退スイープさせた小形水平軸風車用ブレードの予備的研究 （その4：流れ方向前後へのスイープ方向の傾きの影響）	○肝付 晟鴻2 川原 拓真2 柳 尊心2 青野 雄太1 中武 靖仁1 谷野 忠和1	1. 久留米工業高等専門学校 2. 久留米工業高等専門学校専攻科
B1-4	9:24	C000008	ディフューザ付風車の空力弾性解析のための弾性アクチュエータライン解析フレームワーク	○LIU YUCHEN1 QIU CHAOZHI1 MO WEIJIE1 胡 長洪1 渡辺 勢也1 吉田 茂雄1,2	1. 九州大学 2. 佐賀大学
B1-5	9:37	C000127	マグナス風車に用いる円筒ブラシ型ロータの特性	○中村 啓吾1 徳永 剛2	1. 千葉工業大学大学院 2. 千葉工業大学
B1-6	9:50	C000079	縦渦駆動風車における回転方向反転現象の発生条件の解明	○澤井 日向1 高橋 勉1 佐藤 靖徳1	1. 長岡技術科学大学
B1-7	10:03	C000110	縦渦駆動型円柱翼風車の駆動力特性に及ぼす平板上流速度分布の影響	○青戸 智春1 高橋 勉1 佐藤 靖徳1	1. 長岡技術科学大学
休憩(10:16～10:30)					
B2：気象・海象の観測・予測 6、その他 座長：植田 祐子（ウインドエナジーコンサルティング）					
B2-1	10:30	C000121	ナセルライダーを用いた風車流入風計測の精度検証	○望月 啓世1 藤川 凜太郎1 渡邊 慶一郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
B2-2	10:43	C000104	ウェイク領域におけるマスト設置風速計とライダー観測値の比較	○長谷川 聖矢1 渡邊 慶一郎1 藤川 凜太郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
B2-3	10:56	C000101	Dual-PPIによる風車ウエイク計測精度と可視化	○渡邊 慶一郎1 藤川 凜太郎1 高桑 晋1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
B2-4	11:09	C000090	A novel stability-aware double-Gaussian model for wind turbine wake prediction ★	○Tong Zhou1 Yuka Kikuchi1 Atsushi Yamaguchi1 Takeshi Ishihara1	1. The University of Tokyo
B2-5	11:22	C000124	Large-Eddy Simulation of Wake Interactions between Two Tandem Wind Turbines over a Symmetrical Hill	○Yousef Hussein1 Seiya Watanabe1 Changhong Hu1 Takanori Uchida1	1. Kyushu University
B2-6	11:35	C000142	ウィンドファーム制御に向けた物理制約付きニューラルネットワークによるウェイクモデリング	○鹿仁島 康裕1 大城 翔貴1 深谷 侑輝1 齋藤 啓太1 谷山 賀浩1	1. 株式会社東芝
B2-7	11:48	C000032	RIAM-COMPACTを用いた既設ウインドファームにおける風車ウェイクの影響	○久末 信幸1 内田 孝紀2	1. 関西電力株式会社土木建築室 2. 国立大学法人九州大学応用力学研究所
B2-8	12:01	C000145	線状降水帯を形成する水蒸気輸送と風車による制御に関する考察	○渡邉 康一1 内田 孝紀2 高桑 晋3 荒木 啓司4 福原 隆彰5 曽我 隆6	1. 佐賀大学 2. 九州大学 3. ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社 4. 日本気象協会 5. 鉄道総合技術研究所 6. 大阪大学
昼食(12:14～13:15)					

B3:気象・海象の観測・予測 7、洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 2　座長:小長谷 瑞木(レラテック)					
B3-1	13:15	C000083	風車ウェイクの観測および評価手法の検討: その6 洋上ウィンドファーム周辺の風の鉛直構造と大気安定度の関係	○北出 拓海1 池田 貴史1 林 宏典1 嶋田 進2 深谷 侑輝3 谷山 賀浩3	1. 一般財団法人日本気象協会 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 3. 株式会社東芝
B3-2	13:28	C000037	風車ウェイクの観測および評価手法の検討: その7 風向に応じた動的観測で得られた洋上風車ウェイクの解析	○深谷 侑輝1 谷山 賀浩1 池田 貴史2 林 宏典2 嶋田 進3	1. 株式会社東芝 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
B3-3	13:41	C000077	風車ウェイクの観測および評価手法の検討: その8 POD低次元モデルを用いた観測データに基づく風車ウェイク空間分布の推定	○大城 翔貴1 鹿仁島 康裕1 深谷 侑輝1 齋藤 啓太1 谷山 賀浩1 林 宏典2 嶋田 進3	1. 株式会社東芝 2. 一般財団法人日本気象協会 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
B3-4	13:54	C000103	観測データを基にした風況場での風車離隔距離とヨー角によるウェイクステアリング効果の研究	○渡邉 翔太郎1 高桑 晋1 渡邊 慶一郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学
B3-5	14:07	C000111	複数風車ウェイクに対する風向乱れに基づくロータ平均モデルの適用検討	○藤川 凛太郎1 渡邊 慶一郎1 高桑 晋1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
B3-6	14:20	C000067	洋上ウィンドファームにおけるウェイクステアリング制御のためのモデル構築	○小倉 悠暉1 望月 航1,2 夏 一青2 松本 陽介2 涌井 徹也1	1. 大阪公立大学大学院 2. 東電設計株式会社
休憩(14:33～14:45)					
B4:気象・海象の観測・予測 8、洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 3　座長:大澤 輝夫(神戸大学)					
B4-1	14:45	C000115	温度成層風洞を用いたポーラスディスクによる風車後流気流特性の再現とウィンドファームへの適用	○山本 泰裕1 高田 青2 松島 啓二2 渡邉 康一3 内田 孝紀 2	1. 九州大学大学院 総合理工学府 2. 九州大学応用力学研究所 3. 佐賀大学 海洋エネルギー研究所
B4-2	14:58	C000087	ポーラスディスクを用いたクラスタウエイクの再現と後流特性評価	○縄田 涼馬1 高田 青2 松島 啓二2 渡邉 康一3 内田 孝紀2	1. 九州大学大学院総合理工学府 2. 九州大学応用力学研究所 3. 佐賀大学海洋エネルギー研究所
B4-3	15:11	C000092	ピッチ動揺するポーラスディスク後流の非定常特性に関する研究	○西井 創志1 高田 青2 松島 啓二2 渡邉 康一3 内田 孝紀2	1. 九州大学大学院総合理工学府 2. 九州大学応用力学研究所 3. 佐賀大学海洋エネルギー研究所
B4-4	15:24	C000097	浮体式洋上風車のクロスフロー浮体運動時の風速条件のウェイクの蛇行への影響	○関口 政宗1	1. 東京大学大学院
B4-5	15:37	C000024	浮体式風車ウエイク現象の評価技術の研究開発 その10:チルト制御を用いたウエイクステアリングの効果に関する風洞実験	○澁谷 光一郎1 大城 翔貴2 乾 真規1 吉田 忠相1 谷山 賀浩2 内田 孝紀3	1. カナデビア株式会社 2. 株式会社東芝 3. 九州大学応用力学研究所
B4-6	15:50	C000151	浮体式風車ウエイク現象の評価技術の研究開発 その11:研究総括と今後の課題	○谷山 賀浩1 内田 孝紀2 小野 謙二3 吉田 忠相4 神田 裕5	1. 株式会社東芝 2. 国立大学法人九州大学応用力学研究所 3. 国立大学法人九州大学情報基盤研究開発センター 4. カナデビア株式会社 5. 日本精工株式会社
休憩(16:03～16:15)					
B5:垂直軸風車　座長:鎌田 泰成(三重大学)					
B5-1	16:15	C000006	局所探索を追加したマルチスタート・マルチ分解能GAによる垂直軸風車の配置最適化	○原 豊1 モラル モハメッド シャミム1 稲井 寛人1 上代 良文2 朱 洪忠3	1. 鳥取大学 2. 香川高等専門学校 3. 九州大学応用力学研究所
B5-2	16:28	C000098	導風制御付き抗力型垂直軸2連風車システムの構築に向けた検討	○久保田 健1 佐々木 颯雅3 岡崎 衆介2 阿部 真知1 内田 孝紀4	1. 弘前大学地域共創科学研究科 2. 弘前大学理工学研究科 3. 弘前大学理工学部 4. 九州大学応用力学研究所
B5-3	16:41	C000064	風洞実験による垂直軸風車と水平軸風車の空力及び性能特性の比較 ★	○中島 慎之助1 ゴイト ジェイ プラカス1 亀田 孝嗣1 Wong Kok Hoe2	1. 近畿大学 2. University of Southampton Malaysia Campus
B5-4	16:54	C000080	V形垂直軸風車における翼端板取付姿勢の違いによる出力特性の比較	○飯田 侃1 河野 孝昭1 櫻井 遼1 伊東 拓海1 木綿 隆弘1 小松 信義1	1. 金沢大学
B5-5	17:07	C000022	パラメータ設計を用いたタンブリング風車の性能向上に関する研究	○大海 裕雅1	1. 愛知工業大学大学院
-	-	-	-	-	-

第48回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場C-

会期 : 2026年11月27日(金)

会場 : 会場C ビジョンセンター新橋(1602号室) 及び オンライン(Zoom C)

プログラム : ○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション番号	発表開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
C1:メンテナンス・モニタリング 1 座長:飯田 誠(東京大学)					
C1-1	8:45	C000096	福島県郡山市の雨滴粒径分布に対する風車ブレード損傷モデルによるレインエロージョンリスク評価の感度解析	○吉岡 大秋1 栗飯原 あや2 大竹 秀明2 田中 元史2 嶋田 進2 小長谷 瑞木1	1. レラテック株式会社 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
C1-2	8:58	C000069	風車ブレードのレインエロージョンアトラスの高精度化に向けた多忠実度データ統合による風速補正	○酒井 英司1 宮澤 弘法1 高橋 俊彦1 遠藤 利浩1	1. 一般財団法人電力中央研究所
C1-3	9:11	C000071	疲労損傷モデルを導入したレインエロージョンアトラスによる風車ブレード前縁保護材料の潜伏期間評価	○宮澤 弘法1 酒井 英司1 高橋 俊彦1 遠藤 利浩1	1. 一般財団法人電力中央研究所
C1-4	9:24	C000082	風力発電ブレード用エロージョン防止保護材の簡便な耐久性スクリーニング手法の検討	○日當 歩1 西田 蓉子1 飯野 哲平1 森本 茉友1 村上 礼雄1	1. 東京ガス株式会社
C1-5	9:37	C000043	CMSデータを用いた風車ブレード雷被害検知 ～回転数に依存する振動の分析～ ★	○市岡 遼真1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
C1-6	9:50	C000044	音響データを用いた落雷検知 －混合ガウス分布と信号処理の組み合わせによる誤検知の低減－ ★	○川瀬 圭1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
C1-7	10:03	C000072	風車構造との識別を考慮したマルチタスク学習による雷道検出 ★	○大河内 那樹1 平川 翼1 山下 隆義1 藤吉 弘亘1 松井 拓斗1 山本 和男1	1. 中部大学
休憩(10:16～10:30)					
C2:メンテナンス・モニタリング 2、その他 座長:刈込 界(ウインドエナジーコンサルティング)					
C2-1	10:30	C000016	KWT300(台風仕様)の台風モード運転状況と記録	○山崎 康雄1 岩永 直己1 山本 佳宏1 小川 路加1	1. 株式会社駒井ハルテック
C2-2	10:43	C000030	風車間相対挙動を考慮したSCADAデータ故障要因分析	○越村 佑大1 竹下 竜平1,2 飯田 誠3	1. コスモエコパワー株式会社 2. 東京大学工学系研究科 3. 東京大学先端科学技術研究センター
C2-3	10:56	C000048	ヨー故障対策における風況シミュレーションの活用報告	○古川 次郎1 竹下 竜平1,2 飯田 誠3	1. コスモエコパワー株式会社 2. 東京大学工学系研究科 3. 東京大学先端科学技術研究センター
C2-4	11:09	C000038	空力弾性解析を用いた2MW大形風車デジタルツイン開発:その1 有効流入風モデルの検討 ★	○村田 淳介1 鈴木 章弘1 戸塚 義孝1 長島 久敏1 永井 弘人2 内堀 洋2 下本 陽一2 山本 郁夫2	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 国立大学法人長崎大学
C2-5	11:22	C000025	空力弾性解析を用いた2MW大形風車デジタルツイン開発:その2 カルマンフィルタを用いた有効流入風推定 ★	○長島 久敏1 鈴木 章弘1 戸塚 義孝1 村田 淳介1 永井 弘人2 内堀 洋2 下本 陽一2 山本 郁夫2	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 国立大学法人長崎大学
C2-6	11:35	C000076	空力弾性解析とSCADAデータを用いたMW級風車の余寿命評価 ★	村田 淳介1 戸塚 義孝1 長島 久敏1 中野 拓也2 西山 和哉2 平野 晴彦2 ○鈴木 章弘1	1. 株式会社風力エネルギー研究所 2. 日本風力開発株式会社
C2-7	11:48	C000140	風力発電設備支持物の制振効果と累積損傷度評価に関する研究	○大家 菜摘1 冨澤 徹弥2	1. 明治大学大学院 2. 明治大学
C2-8	12:01	C000148	センサー搭載ブレードを用いた実機計測と空力弾性解析による風車運転状態の分析 ★	○川端 浩和1 武地 修一1 大橋 凌1 田中 元史1 小川 路加2	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 2. 株式会社駒井ハルテック
昼食(12:14～13:15)					

C3：メンテナンス・モニタリング 3　座長：田中 元史（産業技術総合研究所）					
C3-1	13:15	C000073	小型IMUと気象予報を活用した風車荷重予測手法の開発	○吉水 謙司1 平野 俊夫1 上田 隆司1 小笠原 憲人1 山田 敏雅1 谷山 賀浩1	1. 株式会社東芝
C3-2	13:28	C000014	データ同化を適用した風車デジタルツインによる健全性評価とセクタマネジメント	○竹田 憲生1 奥野 東1 松岡 誠一1 飛永 育男1	1. 株式会社日立製作所
C3-3	13:41	C000117	風車ブレード内部圧力を用いた風車状態評価の検討	○坂本 潔1 金子 恒久1 小宮山 一1 飛永 育男1	1. 株式会社日立製作所
C3-4	13:54	C000128	AIによる点検写真の自動判定の性能に与える因子の研究	○早坂 雄一1 平野 正博1 三木 裕介1 飛永 育男1	1. 株式会社日立製作所
C3-5	14:07	C000132	ブレード構造状態把握に向けたデータドリブンによる観測指標の探索	○竹下 竜平1 飯田 誠1	1. 東京大学
C3-6	14:20	C000063	分布型音響センシング（DAS）を用いた海底送電ケーブル埋設有無推定に関する実海域検証 ★	○美島 咲子1 矢島 義之1 樋野 智之1	1. 日本電気株式会社
休憩(14:33～14:45)					
C4：社会受容性・経済性・人材育成・政策 1　座長：本巣 芽美（名古屋大学）					
C4-1	14:45	C000034	風力発電大量導入時における火力残存量の年間需給成立境界に関する分析	○上打田内 啓允1	1. 東京電力ホールディングス株式会社
C4-2	14:58	C000141	風力大量連系における余剰電力対策、電気自動車充電の活用、出力抑制緩和効果に関する考察	○竹濱 朝美1 歌川 学2	1. 立命館大学産業社会学部 2. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
C4-3	15:11	C000120	風力発電所への蓄電池導入効果の検証	○糸島 裕樹1 邉見 力1 髙桑 晋1	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社
C4-4	15:24	C000047	風力産業育成と地域振興に係る考察　－海外の風力産業育成事例より得られる日本への示唆－	○村上 朋子1	1. 一般財団法人日本エネルギー経済研究所
C4-5	15:37	C000026	IEA Wind TCPの活動動向と日本の参加状況	○金尾 美穂1 井関 直政1 鈴木 章弘1	1. 株式会社風力エネルギー研究所
－	－	－	－	－	－
休憩(16:03～16:15)					
C5：社会受容性・経済性・人材育成・政策 2　座長：竹濱 朝美（立命館大学）					
C5-1	16:15	C000147	風力発電機印象に対する周辺景観と観測者属性の影響に関する研究	○阿部 真治1 三島 望1	1. 秋田大学
C5-2	16:28	C000054	風力発電事業に対する態度の違いを踏まえたコミュニケーションのあり方	○本巣 芽美1 丸山 康司1	1. 名古屋大学
C5-3	16:41	C000116	地域における環境と再エネの共生に関して	○本田 明弘1	1. 青森公立大学経営経済学部
C5-4	16:54	C000074	洋上風力発電の案件形成初期段階における漁業関係者の意見具体化に関する事例分析　－長崎県西海市ゾーニング導入可能性検討モデル事業を対象として－	○関 真大1 竹内 彩乃2	1. 株式会社駒井ハルテック 2. 東邦大学
C5-5	17:07	C000059	洋上風力発電の導入阻害要因の分析と社会受容性向上策の提案	○三島 邦子1	1. 秋田大学
C5-6	17:20	C000144	浮体式洋上風力発電の導入に伴う経済波及効果 —産業連関表に基づくシナリオ分析—	○加藤 椋平1 鈴木 信太朗1 森泉 由恵1 本藤 祐樹1	1. 横浜国立大学

第48回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場D-

会期 ： 2026年11月27日（金）

会場 ： 会場D ビジョンセンター新橋（1605号室） 及び オンライン（Zoom D）

プログラム ： ○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション番号	発表開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
D1：大型風車(ブレード等の要素技術・部品等を含む) 座長：松信 隆（戸田建設）					
D1-1	8:45	C000018	風車ブレードへのリブレット適用効果のフィールド実証	○和泉 啓太1 東野 嵩也1 土橋 晋太郎1 西尾 尚剛1 中山 睦喜1 大久保 諒也2 宮田 典亜2 久保 徳嗣3	1. 株式会社ニコン 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所/北海道科学大学
D1-2	8:58	C000057	粗滑面ブレードによる風車発電量向上に関する研究	○納富 一輝1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 河原井 創大1 永見 容子2 千葉 豪2	1. 三重大学大学院工学研究科 2. 大日本印刷株式会社
D1-3	9:11	C000093	翼弦長0.9m風車翼型におけるプラズマ気流制御効果の実験的研究	○瀬古 知大1 鎌田 泰成1 前田 太佳夫1 田中 元史2,5 久保 徳嗣3,2 渡辺 延由4 森田 真央1	1. 三重大学 2. 国内研究開発法人産業技術総合研究所 3. 北海道科学大学 4. 株式会社朝日ラバー 5. 九州大学
D1-4	9:24	C000036	実機運転条件を模擬した大型主軸用滑り軸受のベンチ試験による性能評価	○池端 利尚1 小池 研志1	1. 大同メタル工業株式会社風車技術研究所
D1-5	9:37	C000021	洋上風況観測に基づくウインドヴィアの風車荷重への影響評価	○刈込 界1 伊藤 理歩1 植田 祐子1 今村 博1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
D1-6	9:50	C000131	下層風速欠損を伴う非標準鉛直流入が風車ブレードの疲労損傷に及ぼす影響	○小貫 翔馬1	1. 東京ガス株式会社
D1-7	10:03	C000137	台風通過時における風車停止時荷重の実測・解析比較 ブレードエッジ方向大振幅応答の発生要因に関する検討	○佐藤 駿洋1 宇都宮 智昭2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学工学研究院
休憩(10:16～10:30)					
D2：洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む）4 座長：黒岩 隆夫（長崎大学）					
D2-1	10:30	C000009	洋上風車設計時に参照可能な港湾における設計沖波に関する考察	○伍井 稔1 岡田 浩輔1 兼田 直樹2 張 楚2 加藤 弘之2	1. いであ株式会社 2. 株式会社JERA
D2-2	10:43	C000020	日本沿岸海域における洋上ウインドファーム建設時の気象ダウンタイム影響の比較	○日置 史紀1 河口 創生1 Hein Daniel2 今村 博1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング 2. ADOXIN UG
D2-3	10:56	C000125	洋上風力発電所施工におけるモノパイル打設時間と気象・海象条件が施工総日数に及ぼす影響	○武井 愛里1 久保田 健2 本田 明弘3 岡崎 衆介1 工藤 遼磨2	1. 弘前大学大学院理工学研究科 2. 弘前大学大学院地域共創科学研究科 3. 青森公立大学経営経済学部
D2-4	11:09	C000070	杭打設に伴う地盤の乱れを考慮したモノパイルの3次元FEM解析と1次元骨組解析に関する研究	○松本 陽介1 中村 俊介1 飯田 芳久2 前田 修2 石原 孟3	1. 東電設計株式会社 2. 東京電力リニューアブルパワー株式会社 3. 東京大学大学院工学系研究科
D2-5	11:22	C000065	モノパイル基礎の繰返し載荷に関するAPI低減式の補正パラメータの提案	○石井 やよい1 嶋田 健司1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 2. 東京大学大学院工学系研究科
D2-6	11:35	C000081	s-HARMマクロ要素モデルによる砂地盤中モノパイルの繰返し累積変形予測	○杉田 未来1 嶋田健司1 和田 智之2 石井 やよい1 射場 淳1	1. 清水建設株式会社技術研究所 2. 清水建設株式会社土木技術本部
D2-7	11:48	C000053	モノパイル式基礎の洋上風車に対する空力減衰を考慮した地震応答解析と地震計測記録による検証	○河本 悠歩1 種本 純1 古島 優希1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 2. 東京大学大学院工学系研究科
D2-8	12:01	C000109	大型風車タワーL型フランジにおける作用点修正係数の適用範囲拡張に関する検討	○平石 雅之1 松尾 竜1 中村 昭裕1 佐藤 憲次1	1. MHIベスタスジャパン株式会社
昼食(12:14～13:15)					

D3:洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 5　座長:中條 俊樹(海上技術安全研究所)					
D3-1	13:15	C000118	浮体式洋上風況観測タワーを用いた気象予測精度の検証と施工計画最適化に関する一考察	○山口 裕1 影近 有彩1 河岸 立起1 酒井 大輔1 保木本 智史1 佐藤 郁1	1. 五洋建設株式会社
D3-2	13:28	C000051	風車荷重と発電量を考慮した15MW風車搭載セミサブ型浮体式洋上風力発電システムの制御最適化に関する研究	○菊地 由佳1 ワード 優子1 石原 孟1	1. 東京大学大学院
D3-3	13:41	C000040	浮体式風車の係留破断と直後の緊急停止の影響に関する研究	○種本 純1 射場 淳1 横田 駿1	1. 清水建設株式会社
D3-4	13:54	C000039	コンクリート製浮体式構造物の水密性検査手法と透水量照査手法の提案 ★	○髙山 三枝子1 小山 宏人1 岡﨑 慎一郎2 眞武 俊輔1 川西 貴士1	1. 株式会社大林組 2. 国立大学法人香川大学
D3-5	14:07	C000058	セミサブ型浮体式洋上風車ポンツーン部の波浪中ひずみ応答に関する実験および連成解析	○小野崎 龍1 小貫 翔馬1 石井 統麻2 飯島 一博2	1. 東京ガス株式会社 2. 大阪大学
D3-6	14:20	C000007	連成解析に基づく風車浮体の詳細構造解析に関する国際比較 －IEA Wind Task 56(OC7)Phase Ⅱ－	○吉本 治樹1 南雲 陽也1 恒任 豪2	1. ジャパンマリンユナイテッド株式会社 2. 日本シップヤード株式会社
休憩(14:33～14:45)					
D4:洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 6　座長:山野井 毅(ユーラスエナジーホールディングス)					
D4-1	14:45	C000005	TLP型浮体式洋上風力発電設備の鉛直地震応答に関する模型実験および数値解析による検討★	○小山 宏人1 大矢 陽介2 鶴田 修己2 小濱 英司2 鈴木 英之3 髙岡 繭子3	1. 株式会社大林組 2. 港湾空港技術研究所 3. 東京大学
D4-2	14:58	C000027	遠心模型実験による浮体式洋上風車の係留アンカーの地震応答と地盤密度の影響評価	○清水 このは1 高橋 英紀1 野村 瞬1 栗原 大2	1. 東京海洋大学 2. 港湾空港技術研究所
D4-3	15:11	C000119	鋼管いかだ型浮体式洋上風力の研究	○川上 悟1	1. 個人会員
D4-4	15:24	C000143	国産浮体式風車(FAWT)の小型海上実証	○大平 浩之1 永瀬 仁美1 渡邉 恭1	1. 電源開発株式会社
D4-5	15:37	C000091	国産浮体式風車(FAWT)小型機の連成解析	○和田 耕一1 川嶋 竜之介1 秋元 博路1	1. 株式会社アルバトロス・テクノロジー
D4-6	15:50	C000146	広域クリーン動力システム ★	○上野 康男1	1. 個人会員
休憩(16:03～16:15)					
D5:気象・海象の観測・予測 9　座長:種本 純(清水建設)					
D5-1	16:15	C000050	日本周辺におけるSWOTによる有義波高データの精度評価と利用可能性	○工藤 真理恵1 笹沼 菜々子2 島田 照久2	1. 弘前大学大学院地域共創科学研究科 2. 弘前大学大学院理工学研究科
D5-2	16:28	C000102	実観測と数値モデルによる海上風の精度検証	○竹本 尚之1 柏崎 啓人1 糸島 裕樹1 大澤 輝夫3 竹山 優子2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 東京海洋大学学術研究院海洋資源エネルギー学部門 3. 神戸大学大学院海事科学研究科
D5-3	16:41	C000068	日本近海における波浪条件の数値予測と波周期の上限値の提案 ★	○福島 雅人1 石原 孟1	1. 東京大学大学院工学系研究科
D5-4	16:54	C000149	Spotter Buoy長期観測データ解析と波浪予測の開発	○関谷 拓海1 佐野 朝昭1 永山 龍之介1 門 安曇1 千原 美季1 麻生 裕司1 大澤 輝夫2 藤原 泰2 小長谷 瑞木3	1. 国際気象海洋株式会社 2. 神戸大学大学院海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
D5-5	17:07	C000129	大水深海域における中層係留 ADCP および FLS 搭載 ADCP による観測値の解析	○山本 実歩1 松本 健寛1 圓尾 太郎1 多田 拓晃1 荒木 龍蔵1 島田 浩二2	1. 日本気象株式会社 2. 東京海洋大学
－	－	－	－	－	－